

日本財団補助金による
2000年度日中医学学术交流促進事業

④. 日本人研究者派遣助成

(2) 北京中医薬大学附属東直門医院看護部に対する看護研究指導

日本財団助成金による

2000年度日中医学学術交流促進事業報告書

—日本人研究者派遣—

平成12年10月20日

財団法人日中医学協会

理事長 中島章 殿

講演・手術指導等の写真を添付して下さい。

訪中記等発表に当っては、日中医学協会助成事業—日本財団助成金による旨を付記して下さい。

1. 訪中者氏名 緒方 昭 
- 所属機関名 福井医科大学 職名 名誉教授
- 所在地 〒910-119 福井県吉田郡松岡町下合月23-3 電話 0776-61-3111
- 受入機関名 北京中医药大学附属東直門病院 看護部
- 所在地 北京市東城區海運倉胡同5号
- 受入責任者名・役職 鄭 平 看護部長

2. 中国滞在日程 (訪問都市・機関名等主な日程を記入して下さい)

別紙

3. 交流報告

別添書式により、講演・指導内容、訪問地の状況・課題、今後の交流計画等を4000字以上で報告して下さい。

(ワープロ使用)

使用文字は交流テーマ13ポイント、その他は10ポイント、明朝体を使用して下さい。

3. 交 流 報 告 書

I. 訪中目的

1. 北京中医薬大学付属東直門醫院看護部に対する看護研究指導。
2. 中日看護交流会における研究発表。
3. 中国鉄道部北京鐵路総醫院看護職者に対する『看護研究論並びに日本における訪問看護実施状況』の講演。
4. JICA専門家大西幸子言語療法師の中国人民解放軍総醫院における言語療法に関する講演会参加と中国人民解放軍総醫院韓忠福看護部長および看護部職員と看護研究についての意見交換。
5. 緒方昭著書『看護研究への招待・看護統計学への招待』の中国語翻訳書出版内容の検討。

II. 中国滞在日程

200年 月 日 訪問地・機関・学術交流内容等

8月6日(日) 関西空港 MU008 10:00発。上海經由MU5161にて北京空港 16:40着。

北京市漁陽飯店宿泊。

7日(月) 北京鉄道病院講演内容につき游兆媛看護婦(通訳者)と講演内容の打ち合わせ。北京市漁陽飯店宿泊。

8日(火) 緒方昭著書『看護研究への招待・看護統計学への招待』の中国語翻訳書出版内容の検討のため侯召棠氏・料博物館長・陸静氏・中国出版会社科学社記者との打ち合わせ。北京市漁陽飯店宿泊。

9日(水) 中日看護交流会における緒方講演内容につき中日友好病院江秀栄看護婦(通訳者)と打ち合わせ。北京市漁陽飯店宿泊。

10日(木) 北京中医薬大学付属東直門醫院護理部鄭平看護部長に看護職者に対する看護研究実践に関する指導。北京市漁陽飯店宿泊。

11日(金) 北京中医薬大学付属東直門醫院護理部鄭平看護部長に日本における訪問看護実施状況の紹介。北京市漁陽飯店宿泊。

12日(土) 中日看護交流会歓迎パーティ出席。北京市園山大酒店宿泊。

13日(日) 北京看護学会主催市内見学。万里の長城・明の十三陵見学。
北京市園山大酒店宿泊。

14日(月) 中日看護交流会第1日目。開会式 北京看護学会会長 黄人健氏挨拶
特別講演2題。中国演題5題、日本演題5題。北京市園山大酒店宿泊。

15日(火) 中日看護交流会第2日目。特別講演2題、中国演題3題。
日本演題2題(緒方演題:看護職養成課程における研究能力の育成についての私見)。北京鐵路総醫院内宿泊施設宿泊。

16日(水) 中国鉄道部北京鐵路総醫院周玉皎院長の招聘により病院見学並びに看護職者に対する看護研究並びに日本の訪問看護実施状況の講演。
北京鐵路総醫院内宿泊施設宿泊。

17日(木) 休養。北京鐵路総醫院内宿泊施設宿泊。

18日(金) 中国中醫薬報社(医学薬学関係新聞社)訪問。陳貴廷社長と意見交換。
宇博氏(友人)宅宿泊。

19日(土) 休養。郭宇博氏(友人)宅宿泊。

20日(日) 休養。郭宇博氏(友人)宅宿泊。

21日(月) 中華人民共和國国家中醫薬管理局吳厚新氏・趙文華氏と看護制度について意見交換。郭宇博氏(友人)宅宿泊。

22日(火) 休養。北京四環ホテル宿泊。

- 23日(水) 北京中医薬大学付属東直門医院護理部鄭平看護部長に病院看護機能評価に関する研究指導。北京四環ホテル宿泊。
- 24日(木) 陸静氏と書籍『看護研究・統計学』訳本出版内容の打ち合わせ。
北京四環ホテル宿泊。
- 25日(金) 休養。北京四環ホテル宿泊。
- 26日(土) 休養。北京四環ホテル宿泊。
- 27日(日) 休養。北京四環ホテル宿泊。
- 28日(月) 中国中日友好醫院李秀華副看護部長を訪問し看護現任教育について意見交換。
北京四環ホテル宿泊。
- 29日(火) JICA専門家大西幸子言語療法師の中国人民解放軍総醫院における言語療法に関する講演会参加、及び、韓忠福看護部長並びに看護部職員と看護研究について意見交換。北京四環ホテル宿泊。
- 30日(水) 北京空港 MU5186 09:10発 上海経由 MU 007 12:30発 関西空港 15:25着。

Ⅲ. 交流内容の詳細

1. 指導テーマ：北京中医薬大学附属東直門醫院看護部に対する看護研究指導。

研究者氏名 鄭 平 氏

所属・役職：北京中医薬大学附属東直門醫院護理部 看護部長

招聘責任者氏名 鄭 平 氏

所属・役職：北京中医薬大学附属東直門醫院護理部 看護部長

指導内容：

北京中医薬大学附属東直門醫院における病院看護機能の向上を図る手段として、先ず、現在実践中の病院看護業務の種類と業務量の実態を明らかにする必要がある。

そのためには、当醫院の考える看護の定義を明らかにした上で、具体的に看護業務の種類を特定しておかなければならない。

したがって、看護部長に対して『本醫院の考える看護の定義ならびに具体的看護業務の種類決定に関する委員会』を幹部看護婦数名で編成し、勉強会の段階から作業を進めるよう指導した。

なお、この委員会活動が円滑に実施されるならば、看護業務量の具体的測定方法が考案され、調査活動によって実態が明らかになり、本醫院の特長や問題点が指摘されて、将来、本醫院の発展向上に向けての活動が論理的に展開される。したがって、本委員会の役割は重要で、委員の人選には特に留意し、明るく進歩的な運営がなされるよう指導することが特に大切である事を強調した。

また、勉強会の資料として『新・病院看護機能評価マニュアル』日本看護協会編、『TNS忙しさの尺度』メヂカルフレンド社（共に日本語版）を提供した。

2. 中日看護交流会における研究発表。

招聘責任者氏名 黄 健人 氏

所属・役職：北京看護学会 会長

発表演題：看護職養成課程における研究能力の育成についての私見。

発表内容：日本国の看護職者養成所数と入学定員は増加を続け、1999年4月現在では、大学・短期大学・看護婦（士）養成学校の合計 1,087校、入学定員 52,645名を数える。この内、大学は 73大学（6.7%）、入学定員は 5,125名（9.7%）であるが新設大学が多く、大学院を設置している大学は少ない。

看護研究は、看護学を向上発展させるための唯一の手段であり、看護職者自身の手によって、正しい方法で実施する必要がある。したがって、看護教育課程において研究能力を育成しておかなければならない。

研究能力を育成する方法として、大学の教育課程を修めた者を、さらに大学院において、2年以上をかけて具体的な研究課題について個別的指導を実施し、研究論文を完成させる方法が主流とされている。

このような努力に期待するところは大きいですが、看護基礎教育課程の間に、少なくとも次の事項について、正しい理解を得させておくことが大切と考え、その実施経験例を紹介した。

1)看護研究の定義を理解させる。

定義：看護研究とは、看護に関して知りたいことを明らかにするための工夫・努力である。

2)統計学の定義と基礎を教育する。

定義：統計学とは、集団を対象とし、集団を構成する要素を分類して数えた数字で集団の状況を簡単に描写する方法を工夫する。そして、自然界の法則性を解明することを目的とする。

3)事例研究の定義と役割を理解させる。

定義：事例研究とは、特殊と考える事例、ある意図を持って試みた事例を詳細に記述説明した上で、その事例を根拠に推論する研究である。

役割：推理した事を確かめるための、研究課題を導く役割を有す。

4)分析的研究の進め方と論文構成を理解させる。

3. 中国鉄道部北京鐵路総醫院看護職者に対する『看護研究論並びに日本における訪問看護実施状況』の講演。

招聘責任者氏名 周 玉皎 氏

所属・役職：中国鉄道部北京鐵路総醫院 院長

講演内容：看護研究並びに日本の訪問看護実施状況

看護職者が看護研究を正しく認識して看護研究を実施し、研究の成果を発表できることを願い、『看護研究の定義』『なぜ看護婦が看護研究をしなければならないのか』『看護研究の進め方』等、看護研究の概念に関する事項と、日本の訪問看護実施状況を説明した。

その要点は次のごとくである。

I. 看護研究に関して

1)看護研究の定義

看護研究とは、看護学に関する研究である。看護研究は、医学に関する研究でも、生物学に関する研究でも、経済学に関する研究でもなく、看護学に関する研究である。したがって、看護研究とは、看護に関して知りたいことを明らかにするための工夫・努力である。

2)看護研究を実施しなければならない理由

看護研究は、看護学を向上・発展させるただ一つの行動であり、看護学を向上発展させるのは、看護研究以外には無いからである。

3)看護研究を看護専門職者がしなければ奇妙である理由

もしも看護の専門家である看護婦が看護研究を実施せずに、他の研究者に任せるということは大変奇妙であることは説明するまでもない。

そのためには、正しい研究方法を計画し実施できる能力を備えなければならず、看護職者を養成する過程有効な教育が必要である。

4)研究の成果を発表する理由

研究発表とは、研究の結果明らかにした事を、多くの人に正しく伝える事により科学に貢献するのである。

5)研究の結果導いた結論が真理・真実であるか否かの判断

その判断は、その研究で採用した研究方法が科学的に正しいか否かによる。したがって、発表に際してその研究に使用した研究方法を正確に述べると同時に、その妥当性を示す必要がある。

6)看護研究の種類と特長

看護研究の種類を、事例研究と分析的研究の二つに分けることができる。

A. 事例研究の定義

事例研究とは、特殊と考える事例、あるいはある意図をもって試みた事例を詳細に記述説明した上で、その事例を根拠として推論する研究であり、次の研究課題を導く役割を持つ。

B. 分析的研究の定義

分析的研究とは、原因の究明や予測を目的とするもので、主に謎を解くことを目的とする研究の総称である。

7)仮説検証方法の実験と観察

実験とは、研究者がある意図の下に設定した人工的条件の中で観察し、結論を導く方法である。

観察とは、研究者は、どのような人工的操作も加えないで、自然のままを観察した結果から、結論を導く方法である。

8)統計学の定義

統計学とは、集団を対象として、集団を構成する要素の各個体の違いに注目して分類法を考え、分けて数えた数字を用いて、その集団の状況を記述描写する。さらにすすんで、個体観察のみでは得ることのできない自然界の法則性（統計的法則性）を明らかにすることを目的とする学問である。

統計学で用いられる表現方法は、平均値、標準偏差、百分率、相関係数が基礎的なものであり、少なくともこれらの求め方、意義、利用方法を心得ておかなければならない。

9)既存資料の有効活用の考え方

既存資料とは、文献、あるいは看護業務やその他の業務の実施に伴って残された記録、また、ある目的でまとめられた統計数値などが、研究資料として利用できるならば、これらを既存資料と呼ぶ。

このような資料が自分の研究に役立つならば、自分が直接関係したものでなくても、大いに利用する事を考えるのが良い。

ある既存資料の存在を知った場合に、その資料が、どのような研究目的の答えを導くために役立つかを思いつく事ができれば、資料から逆に研究目的を考え出すことになる。しかも、資料が既に存在するから、その研究は実施可能である。

II. 日本における訪問看護実施状況

老人医療の在り方としては、特に老人のQOL（クオリティ・オブ・ライフ生活の質）の確保を中心に据え、家族及び外部からの支援によって、住み慣れた家庭や地域社会で療養できるようにすることが基本である。

このため、介護を必要とする老人が在宅でも安心して療養生活を送れるよう、かかりつけ医師との連携の下に訪問看護サービスを提供するシステムが作られた。

1 訪問看護ステーションは、常勤換算で2.5人以上の保健婦・看護婦・准看護婦のほかPT・OTも担当し、次のサービスを実施する。

- ①療養者のQOLの確保
- ②病院在院期間の短縮・回転率の向上
- ③家族介護者の介護負担の軽減
- ④家庭を死亡場所とする希望の実現

スライドにより、日本の実施風景を説明する。

【スライド1】訪問看護ステーション施設数の推移

【スライド2】訪問看護ステーション利用者数の推移

【スライド3】訪問看護ステーション新利用者数の推移

【スライド4】訪問看護ステーション利用終了者数の推移

【スライド5】1事業所当たり利用者数・利用者当たり回数

【スライド6】利用者の性別・年齢階級別分布

【スライド7】訪問看護ステーション利用前の場所の推移

【スライド8】訪問看護ステーション利用終了後の状況の推移

【スライド9】訪問看護内容：サービス内容は、主治医の指示を受けて看護婦が在宅で行う療養上の世話又は必要な診療の補助は、具体的には、病状観察、清拭・洗髪、褥瘡処置、体位交換、カテーテルの管理、リハビリテーション、食事・排泄の介助、家族への介護指導、等である。

4. 中国人民解放軍総醫院におけるJICA専門家大西幸子言語療法師の言語療法に関する講演会参加、及び、韓忠福看護部長並びに看護部職員と看護研究についての意見交換。

招聘責任者氏名 韓 忠福 氏

所属・役職：中国人民解放軍総醫院 看護部長

言語療法に関する講演会並びに看護部職員との意見交換内容

大西言語療法師は、日本における言語療法師制度と活躍状況に加えて、看護職者が心得ておくべき失語症患者の発生病理と診断法並びにリハビリテーションの考え方と方法を、自ら中国語で説明され、看護職者たちに強い感銘を与えた。今後、当病院における言語障害者対策における看護の役割についての意見交換がなされた。

また、看護研究の必要性とその教育の重要性が強調され、2001年に当病院看護職者を対象に教育を担当するよう要請があった。

5. 緒方昭著書『看護研究への招待・看護統計学への招待』の翻訳書出版内容の検討。

招聘責任者氏名 陸 静 氏

所属・役職：中国中醫薬報社 記者

検討内容：

陸 静氏が、日本語版の原著書を中国看護界に普及することを考え、侯召棠氏・料博物館長並びに日本と中国の両出版会社の協力を得て、約1年前より中国語訳本の作成に努力中である。正確な訳本作成のため、原著者緒方昭との内容検討を数回実施した。